

# 令和2年度 自治会アンケート調査 結果

	自治会	
調査票配布数	149自治会	
回答数	141自治会	前年度
回答率	94.6%	82.7%

地区別回答率（地区別自治会数）

	自治会数	%	前年度
1. 平生地区東部地域 (35)	34	97.1%	91.4%
2. 平生地区西部地域 (38)	35	89.7%	87.2%
3. 大野地区 (25)	23	92.0%	80.0%
4. 曾根地区 (25)	23	92.0%	72.0%
5. 佐賀地区 (26)	26	100.0%	76.9%

「佐賀地区」が100%と最も高く、次いで「平生地区東部地域」の97.1%となっています。

## 行政協力員について

問1 行政協力員の性別

選択肢	人数	%	前年度
1. 男性	110人	78.0%	83.9%
2. 女性	31人	22.0%	16.1%

「男性」の割合が約80%となっています。

問2 行政協力員の年齢

選択肢	人数	%	前年度
1. 20歳代以下	1人	0.7%	0.8%
2. 30歳代	3人	2.1%	3.2%
3. 40歳代	19人	13.5%	8.9%
4. 50歳代	21人	14.9%	15.3%
5. 60歳代	36人	25.5%	32.3%
6. 70歳代	49人	34.8%	32.3%
7. 80歳代	12人	8.5%	5.6%
8. 90歳代	0人	0.0%	0.8%
9. 無回答	0人	0.0%	0.8%

「70歳代」が34.8%と最も高く、次いで「60歳代」が25.5%となっています。60歳以上が全体の約70%を占めています。

問3 行政協力員の職業

選択肢	人数	%	前年度
1. 会社員	42人	29.8%	30.6%
2. 公務員	5人	3.5%	4.0%
3. 自営	17人	12.1%	15.3%
4. 無職	53人	37.6%	37.1%
5. その他	21人	14.9%	11.3%
6. 無回答	3人	2.1%	1.6%

「無職」が37.6%と最も高く、次いで「会社員」が29.8%となっています。

問4 自治会活動に月に平均して何日ぐらい従事されていますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 3日以下	86人	61.0%	53.2%
2. 6日以下	34人	24.1%	26.6%
3. 9日以下	5人	3.5%	4.0%
4. 10日以上	8人	5.7%	4.8%
5. 無回答	8人	5.7%	11.3%

「3日以下」の自治会が61.0%と最も高く、次いで「6日以下」が24.1%となっています。

問5 自治会長はどのように選出されていますか？

選択肢	人数	%	前年度
1. 輪番制	109人	77.3%	70.2%
2. 推薦制	15人	10.6%	16.9%
3. 投票制	4人	2.8%	5.6%
4. その他	11人	7.8%	2.4%
5. 無回答	2人	1.4%	4.8%

「輪番制」の自治会が77.3%と最も高く、次いで「推薦制」が10.6%となっています。

問6 自治会長の任期は、1期あたり何年ですか？

選択肢	人数	%	前年度
1. 1年	98人	69.5%	66.9%
2. 2年	33人	23.4%	21.8%
3. 3年	2人	1.4%	1.6%
4. 4年	0人	0.0%	0.0%
5. 5年以上	4人	2.8%	5.6%
6. その他	1人	0.7%	1.6%
7. 無回答	3人	2.1%	2.4%

「1年」の自治会が69.5%と最も高く、次いで「2年」が23.4%となっています。

## 自治会の現状、課題について

問7 現在の貴自治会の規模をどう感じていますか。

### ①世帯数

選択肢	人数	%	前年度
1. 少ない	39人	27.7%	21.8%
2. ちょうどよい	88人	62.4%	63.7%
3. 多い	10人	7.1%	8.1%
4. 無回答	4人	2.8%	6.5%

### ②範囲

選択肢	人数	%	前年度
1. 狭い	11人	7.8%	7.3%
2. ちょうどよい	97人	68.8%	67.7%
3. 広い	18人	12.8%	11.3%
4. 無回答	15人	10.6%	13.7%

世帯数は「ちょうどよい」が62.4%と最も高く、範囲も「ちょうどよい」が68.8%と最も高かったですが、世帯数が「少ない」「多い」、範囲が「広い」という意見も一定割合ありました。

問8 貴自治会の会費は1世帯あたり、月額いくらですか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 300円未満	58人	41.1%	33.1%
2. 300円以上500円未満	24人	17.0%	16.1%
3. 500円以上750円未満	10人	7.1%	9.7%
4. 750円以上1,000円未満	6人	4.3%	4.0%
5. 1,000円以上	15人	10.6%	12.9%
6. 自治会費を徴収していない	26人	18.4%	14.5%
7. その他	0人	0.0%	3.2%
8. 無回答	2人	1.4%	6.5%

「300円未満」が41.1%と最も高く、次いで「自治会費を徴収していない」が18.4%となっています。

問9 貴自治会で実施している活動について、該当するものすべてに○をしてください。(複数回答)

選択肢	人数	%	前年度
1. 自治会総会	104人	73.8%	75.0%
2. 地域内の美化、清掃活動	113人	80.1%	79.0%
3. 街路灯の整備、維持管理	93人	66.0%	59.7%
4. 募金活動	99人	70.2%	66.1%
5. ごみ集積所の管理	108人	76.6%	70.2%
6. 祭り、伝統行事	77人	54.6%	54.8%
7. 自治会内の広報・チラシの作成、配布	72人	51.1%	54.0%
8. 会員名簿の作成	64人	45.4%	43.5%
9. 住民の苦情の調整	65人	46.1%	45.2%
10. 集会施設の維持管理	52人	36.9%	30.6%
11. 防災活動	46人	32.6%	32.3%
12. 親睦会の開催	24人	17.0%	13.7%
13. 地域内の声かけ運動	25人	17.7%	14.5%
14. 高齢者の見守り	19人	13.5%	10.5%
15. 防犯活動	9人	6.4%	7.3%
16. 交通安全指導	5人	3.5%	4.8%
17. 運動会等スポーツ活動	2人	1.4%	1.6%
18. 何もしていない	4人	2.8%	3.2%
19. その他	1人	0.7%	0.0%

「地域内の美化、清掃活動」が80.1%と最も高く、次いで「ゴミ集積所の管理」が76.6%となっています。

問10 自治会を運営する上での課題について、該当するものすべてに○をしてください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 構成員の高齢化	91人	64.5%	71.0%
2. 役員のなり手がいない	46人	32.6%	36.3%
3. 他の自治会との連携が弱い	26人	18.4%	25.0%
4. 活動の参加者が少ない	21人	14.9%	19.4%
5. 役員の負担が大きい	24人	17.0%	16.9%
6. 行事のマンネリ化	13人	9.2%	8.9%
7. 集会施設・活動拠点施設がない	9人	6.4%	10.5%
8. 地域住民の協力が得にくい	7人	5.0%	9.7%
9. 構成員の交流が難しい	15人	10.6%	12.9%
10. 自治会未加入世帯の増加	6人	4.3%	8.1%
11. 自治会世帯数の減少	50人	35.5%	30.6%
12. 活動のための資金不足	12人	8.5%	8.9%
13. 活動のための情報不足	7人	5.0%	4.8%
14. 特に課題はない	22人	15.6%	12.1%
15. その他	4人	2.8%	1.6%
16. 無回答	7人	5.0%	6.5%

「構成員の高齢化」が64.5%と最も高く、次いで「自治会世帯数の減少」が35.5%となっています。

問11

問10で○をつけた課題について、貴自治会では課題解決のための取組を検討・実施されていますか。検討・実施していると答えた方は、その取組内容を記入してください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 検討・実施している（取組内容「別紙1」）	14人	12.5%	8.7%
2. 検討・実施していない	74人	66.1%	70.9%
3. 無回答	24人	21.4%	20.4%

「検討・実施していない」自治会が66.1%と「検討・実施している」自治会を大きく上回っています。

## 集会所について

問12 集会所を所有していますか。

選択肢	人数	%	平成30年度
1. あり(所有)	52人	36.9%	35.2%
2. あり(借用等)	21人	14.9%	20.3%
3. なし	67人	47.5%	39.8%
4. 無回答	1人	0.7%	4.7%

所有・借用合わせて、半数以上の自治会が集会所を持っています。

問13 集会所を整備(新築・増改築・修繕等)する予定はありますか。

選択肢	人数	%	平成30年度
1. ある	6人	4.3%	2.3%
2. ない	127人	90.1%	87.5%
3. 無回答	8人	5.7%	10.2%

整備予定のある自治会は6自治会で、「ない」と答えた自治会が約90%となっています

問14 整備の種別について該当するものすべてに○をして、予定年度を記入してください。

選択肢	人数	%	平成30年度
1. 新築(建替・購入)	1人	16.7%	0.0%
2. 増改築	0人	0.0%	0.0%
3. 修繕	5人	83.3%	100.0%

予定年度については、令和2年度が4件、令和3年度が1件、未定が1件となっています。

問15 集会所の整備の予定がない理由について、該当するものすべてに○をしてください。

選択肢	人数	%	平成30年度
1. 整備資金が不足している	18人	13.3%	17.6%
2. 建設用地がない	11人	8.1%	14.4%
3. 会員数が少ないため、集会所は必要ない	32人	23.7%	12.0%
4. 現行の集会所で十分のため、増改築・修繕等は必要ない	47人	34.8%	28.8%
5. 公共施設等が一時的に利用できるため、集会所は必要ない	50人	37.0%	29.6%
6. その他	5人	3.7%	7.2%
7. 未記入	11人	8.1%	16.8%

「公共施設等が一時的に利用できるため、集会所は必要ない」が37.0%と最も高く、次いで「現行の集会所で十分のため、増改築・修繕等は必要ない」が34.8%となっています。

新型コロナウイルス感染症による自治会活動への影響について

問16 貴自治会では、今年、以下の行事を開催しましたか。

①総会

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り開催	25人	17.7%	
2. 中止	57人	40.4%	
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	11人	7.8%	
4. 書面決議	19人	13.5%	
5. もともと総会は行っていない	20人	14.2%	
6. その他	2人	1.4%	
7. 無回答	7人	5.0%	

②清掃活動

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り実施	62人	44.0%	
2. 中止	26人	18.4%	
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	26人	18.4%	
4. もともと清掃活動は行っていない	14人	9.9%	
5. その他	7人	5.0%	
6. 無回答	6人	4.3%	

総会は約40%の自治会が中止し、通常通り開催した自治会は17.7%にとどまりました。清掃活動においては、時期をずらして、通常通り実施した自治会もありました。

問17 貴自治会では、今年、総会や清掃活動以外の行事を開催しましたか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り実施	6人	4.3%	
2. 中止	41人	29.1%	
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	16人	11.3%	
4. もともと総会、清掃活動以外の行事は行っていない	61人	43.3%	
5. その他	5人	3.5%	
6. 無回答	12人	8.5%	

「もともと総会、清掃活動以外の行事は行っていない」自治会が約40%ありますが、実施していると回答した自治会も、多くが「中止」または「規模を縮小して開催」しました。

問18 新型コロナウイルス感染症の影響により、貴自治会の運営において発生した問題があれば、その内容を記入してください。

「別紙2」参照

問19 今後、新型コロナウイルス感染症が終息しない中で、自治会で必要になると考えられるものがあればご記入ください。

「別紙3」参照

## 行政協力員会議について

問20 今後の開催方法について、希望するものに○をしてください。

	人数	%	前年度
選択肢			
1. これまでの時間、内容でよい	51人	36.2%	/
2. 時間を短縮して開催	3人	2.1%	/
3. 資料のみの送付	62人	44.0%	/
4. その他	8人	5.7%	/
5. 未回答	17人	12.1%	/

「資料のみの送付」を希望する自治会が44.0%と最も高く、次いで「これまでの時間、内容でよい」が36.2%となっています。

問21 今年度は行政協力員会議が中止となりましたが、自治会活動や行政協力員の業務を行っていくにあたって、苦勞した点や分からなかった点があればご記入ください。

「別紙4」参照

問22 行政協力員会議において、ご意見ご要望がありましたら、ご自由に記入してください。

「別紙5」参照

## 協働のまちづくりについて

- 問23 この一年間で、貴自治会はコミュニティ協議会の行事や事業に参加・協力したことはありますか。参加・協力したことがある場合は、その行事・事業名、貴自治会からの参加人数を記入してください。

選択肢	人数	%	前年度
1. ある（行事・事業名「別紙6」参照）	28人	19.9%	66.9%
2. ない	74人	52.5%	33.1%
3. どのような活動をしているかわからない	9人	6.4%	0.0%
4. 無回答	30人	21.3%	3.2%

「行事に参加したことがある」自治会が19.9%と、前年度と比較して割合が大きく低下していますが、今年度、コミュニティ協議会の行事の多くが中止になったことが理由として考えられます。

- 問24 現在の貴自治会の活動の中で、コミュニティ協議会と協働した方がよい活動があれば記入してください。その際、貴自治会でできることを記入してください。

「別紙7」参照

- 問25 本町における今後のまちづくりや自治会活動において、ご意見ご要望がありましたら、ご自由に記入してください。

「別紙8」参照

## 令和2年度 自治会アンケート調査

問11 問10で○をつけた課題について、貴自治会では課題解決のための取組を検討・実施されていますか。検討・実施していると答えた方は、その取組内容を記入してください。

NO.	取組内容
1	若者の協力を得る。
2	高齢化で働ける人が少なく、役員の負担が大きい。
3	資金不足のため自治会活動を増やし、町へ活動費の申請を次回よりしようと思っている。
4	高齢者への声かけ、見守りを心掛けている。
5	2.定年に近い人に声をかけている。4.回覧をまわしている。
6	2.役員が行える人の順番で行う。
7	1.居住者の約半数が高齢者です。清掃活動等、今後の出席が案じられます。 15.募金活動 個々に回りますが、協力者が少ない。
8	1.健康寿命延伸のための百歳体操、一時休止したが再開した。
9	皆で話し合いたいと思っている。
10	7.町への要望 10.未加入者への自治会活動の説明。
11	今年はコロナのため、個別訪問もままならず、電話での対応ですましています。
12	役員のできる人の持ち回り。
13	3.ほかの自治会との連携が弱い、いい集会方法の検討中。(連絡方法等)
14	役員の高齢化に伴う改選を行うこと。役員に成り手がいない。
15	民生委員と連絡をとり、情報を共有するようにしている。(高齢者の病気、異常行動についてなど、気をつける必要があることについて)
16	人口というよりは人数の減少のため、何もできません。人は助け合って生きるもの。しかし、人数が減少するため、何も行事らしきものはできません。

## 令和2年度 自治会アンケート調査

問18 新型コロナウイルス感染症の影響により、貴自治会の運営において発生した問題があれば、その内容を記入してください。

NO.	内容
1	各種行事の規模縮小や中止。
2	春・秋の自治会内道打ち作業について、一堂に会して持ち場の作業を各自宅近郊の作業とした。草木回収は有志に協力依頼。
3	総会その他の会合の案内は原則として町の広報・回覧に併せて通知するが、会合の実施日に国や県などがどういう宣言をしそうか予想しながら、開催をどうするか方向性を決めなくてはならない。 町の出前講座の再開判断の時期が国の緊急事態解除宣言から時間がかかった。一応受け付けて、宣言中であれば派遣しないとした方が自治会員に説明しやすいと思う。
4	役員の引継ぎができなかったので内容が分からないことが多い。行政からの最初の説明もなかった。
5	コミュニケーションがとりにくい。
6	親睦会が中止になった。
7	自治会一斉清掃を中止したことにより、日頃より個人的に活動している方もいることから区域ごとに差が発生した。
8	総会、掃除などやるのかやらないかの決定が難しい。役場で決めてくれるとありがたい。
9	書面で連絡したが問題はなかった。
10	3つの自治会で行う溝掃除ができなかった。中止により水害が発生したらどうするのかと言う住民もいた。
11	コロナウイルス感染防止の点から延期や中止など思うように動くことができませんでした。
12	6月の除草作業は各家庭ごとにやってもらいましたが、それ以降は例年通り変わりはありません。
13	行事の実施判断において今までにないことなので、いろいろな意見があり、自治会長の責任を考えると活動を中止することしかできませんでした。
14	長年続いた行事が中止になった。自治会内の健康づくり体操等が休止になった。
15	総会や集会ができない。
16	総会ができませんでした。
17	自治会内で行ってきた活動や行事を開催するか中止するかの判断。
18	清掃活動の注意事項について役員のみ等へ限定。
19	電話連絡のため、いきとどかない場合があった。
20	収入がなくなった。
21	関係者が集っての話し合いが困難なので、結論を得るのに長期間かかる。
22	コロナウイルスに対する温度差(心配する人とそれ以外の人)がありました。
23	自治会員間の連絡が以前より少なくなり、問題等も個人で抱え込み、あまり表面には出ていない気がする。

24	感染に対する意識の違い(温度差)。感染対策も十分になされないまま、夏祭りを実施し、主催者側は一切の責任持たないと言われ、自治会としては無責任だなという印象でした。(感染者が出なかったのがよかったです)
25	町の情報によって実施、問題なし。
26	行事や活動、5月～7月中止。
27	地区まつり(3月)、総会(3月)、大掃除と盆踊り大会(8月)、防災訓練(12月)等は中止。ただし、大掃除は少人数で実施。地域の草刈り等は小単位で分散して実施しています。現状、困ることは起きていません。

## 令和2年度 自治会アンケート調査

問19 今後、新型コロナウイルス感染症が終息しない中で、自治会で必要になると考えられるものがあればご記入ください。

NO.	内容
1	感染防止の再三にわたる呼びかけ、対策しながら集う(遊び含む)機会の創出。
2	自治会内や平生町内で感染者が発生した場合の自治会としての対応(風評被害対策)をどのようにするのか。自治会長(行政協力員)に正確な情報をいただけるのか。
3	物事の引継ぎは必要だと思う。最初の役場からの説明はやったほうがいい。
4	課題の気づきと意見交換の場を持つことが難しい。
5	連絡網の充実、見守り、声掛け、親族の理解、緊急時の連絡先を明確にしていく。
6	総会および溝掃除実施への対策。
7	自治会内清掃については、一斉から班ごとに実施することの検討も必要とする。
8	3密の対策として、規模を縮小して行う。
9	自治会で集まることが少なくなり、会話が少なくなった。
10	溝掃除をどうするか。シルバー人材センターとか外部に委託するかどうか3つの自治会の話し合いが難しい。
11	個々で十分気をつけて活動している。
12	安全確保に対する情報提供が的確にされること。それだけに「行政協力員会議」に相当する連絡、協議の場を考えてみる必要あり。
13	少人数なので特に必要ないと思うが、総会の時には気を使う必要があると思う。
14	活動や行事をどうするか判断が必要になってくる。
15	避難所(高齢者が多いので自治会内へ集会所機能を備えた建物)
16	皆で集まってやることができないので、清掃活動でも2~3人がやったようなことです。高齢者の方への対応等、テレビ電話のようなものがあれば、話しながら元気な様子が見られるのではと思います。全世帯に設置されるのは夢なのでしょうね。
17	自治会内で万が一感染者が発生した場合、自治会としてどこまで何をすべきかわからない。
18	消毒剤やマスクの確保が必要だと考えます。
19	終息しないとどうしようもない。
20	会員間の連絡、連携が大事だと思う。自治会内で感染者が出た場合にどのような対応したらよいか不安である。(教育等あれば参加を呼び掛けたい)
21	自治会というより町として自治会運営における感染対策マニュアルの作成は必要だと思います。
22	まだまだ気を緩められる状況にありません。必要なのは甘い見通しを持たないことでしょうか。

## 令和2年度 自治会アンケート調査

問21 今年度は行政協力員会議が中止となりましたが、自治会活動や行政協力員の業務を行っていくにあたって、苦勞した点や分からなかった点があればご記入ください。

NO.	内容
1	自治会役員を回避する方が多くなった。習慣の踏襲に難問があり、理解する点もあるが、高齢者へその理解を求めるのは時間を要することが多い。
2	資料のみの配布では内容がよく理解できない。初めての自治会長なので全てとまどった。
3	敬老会の開催が見合わせられたため、自治会として75歳以上の方に長寿のお祝いを差し上げる対象者が分からなくなった。町民福祉課に相談して、住基台帳の閲覧をさせてもらったことで解決した。
4	行政協力員会議はやらなければならない。初めての方が多いので、業務内容が分からない。
5	自治会のことは自治会に聞く方がよいと思うので、全体の会議よりはホットラインのように困ったときの相談場所のみあれば良いのではと思う。今でも配達者の方に話せば対応してもらえて大変助かっています。
6	高齢なのでなかなか大変です。分からないことばかりです。
7	高齢者所有の借家や畑が荒れて、草が道路まで生えてきたので、自治会で草刈りをした。
8	資料を読んでほしい理解したが、読む量が多く苦勞した。
9	前任の方から説明を受けていたので、特に問題はありませんでした。
10	初めてだったのでよく分からない。
11	自治会員が独居で入院、施設等に入所し、家族等との連絡が取れない場合、自治会運営するうえ、どこまですればいいか、また、どこまでできるか。
12	外の自治会の様子がわからない。文章をその都度読みなおした。
13	輪番制のため、他の自治会との交流等、顔を合わさず電話等の連携のため、意思疎通に不安があった。
14	協力金、募金等の集金に苦勞しました。
15	今年度、初めて行政協力員になりました。当初の会議の中止により、不明な事が多々ありましたが、その都度町役場の携われる課に問い合わせ等して、半年が経過しました。今後も私なりに、自治会のお役に立てばと努力いたします。
16	毎年おこなう溝掃除をやっていいか、中止するべきか町では何とも言えないと言われ、判断に困りました。
17	4月に役員が変わるのに、5月に1月～6月の地域の活動を記入してくださいとの紙が送られてくるのですが、4月以前の活動内容を知らないため困りました。
18	仕事を持っているため、集金など何度も伺わなくてはならず苦勞した。

19	当地に引っ越して約3年半で自治会長に就任したため、当地及び自治会の慣習やしきたりに不案内な点。不明な点は前任者や地域の方に教えてもらい実施。地域の方は協力的なので助かっている。
20	今年は2年目だったので、特にない。
21	自治会内での要望事項を行政へ届け出るための窓口が分かりにくい。(廃屋等所有者の生存の有無や遺族、近親者への連絡方法など)
22	今年度が初めてで協力員会議が中止なので分かりませんが、行政協力員で苦労した事はありません。コロナウイルスで行事も少なかったなので。年をとっていますので、役員さんまわりの方々が助けてくださいますので、ありがたく思っています。
23	前任者に相談しながら行っています。
24	行政協力員に何を求めているのか分からないので、答えようがない。
25	パソコン等が使えないので、至急部落の回覧を発行する時等、できないので苦労しました。

## 令和2年度 自治会アンケート調査

問22 行政協力員会議において、ご意見ご要望がありましたら、ご自由に記入してください。

NO.	内容
1	町として自治会に期待される事もあるかと想像します。時間をかけてでも要求されて、町内自治会が地域住民に役立つ方向に舵取りをしていただきたく思います。(自治会世帯数が自然減する中での、維持についても準備する必要があるかと思います)
2	会議資料のうち、個人情報にかかわらない部分はコピーして副会長と情報を共有しているが、PDFファイルなどでも提供していただきたい。
3	行政協力員会議のご意見ご要望と言われても初めてなので、どういう会議をしていたのか分からない。
4	地域、高齢化が進み、現状を見直すチャンスである。
5	今年はコロナのため会議がなく、分かりません。
6	自治会のメンバーが高齢化しているため、自主防災組織の人員が正確に把握できない。
7	時短で行うことに加えて人数が多いことが心配。
8	知らない方と室内で集まるのは抵抗があるので、中止にさせていただきありがたかったです。
9	本年度は会議が中止となり、過去にも参加した経験がないので、実情が分からない。前任者に聞くも特に意見無し。
10	会議は昼間にしてほしい。高齢のため、夜間に出かけるのが難しい。
11	近隣の空き家の除草(庭)はどうすればよろしいですか。
12	行政協力員手当が少ないと思います。
13	今年度は実施されていないのでよく分からない。
14	中止しても困らなかったのが今後なくてもよいと思います。仕事をしている人は夜の7時に集まるのも大変で、本人ではなく奥様方が出られる方が中心です。女性も夜はなかなか忙しく、集会をしても内容がないので、会議をするならもっと充実したものにしていただきたい。出席された方の紹介や、書類にあるものを読むのは会議とは言いません。今後もあるのなら、今一度内容の再検討をされた方がいいと思います。特に地域振興課の方は、もっと勉強された方がいいです。
15	通学道路が車主体となり、「子供」達の歩く所がなく大変危険である。「町道曾根大野南線」なぜこのようにしたのか理由を知りたい。ドライバーのマナーが非常に悪いと考えます。
16	今年度は実施されなかったのがよく分かりません。
17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荒れた畑が隣の部落の持ち主だが全然ほったらかしで草が伸び放題で困っています。</li> <li>・この前の台風10号の時、「空き家の倉庫が荒れていてどっかに飛ぶんじゃないか」と他の部落の人が言ってきたので、役場の総務課の人が台風のさなか、ロープをかけて砂袋を置いてくれたりして、応急処置をしていただいて大変助かりました。ありがとうございました。この空き家は多分、他県の人が変わって、最初は来られていましたが、だんだん来なくなり、そのままです。また大きな台風が来たら、どうしたらいいですか？</li> </ul>

18	昨年度まで会議が行われてきましたが、顔見せの集まりの様子が伺われていると思うのですが、当日意見も思うよう発言できていない方もおられると思うので、経費節減も考慮して、資料のみの送付(質疑等)対応でよいのではと思います。
19	2部構成とし、1部は制度説明。資料は概要版とし、厚い資料で長々と説明するのはやめる。2部は個別に質問等を受け付ける。(質問のない協力員は帰ってもらう)

## 令和2年度 自治会アンケート調査

## 問23 参加した行事

NO.	行事名
1	敬老会(会議:3名、プレゼント配布:2名)
2	敬老会(プレゼント配布:1名)、清掃活動:2名、沼八幡宮夏祭りへの協力:5名
3	敬老会(プレゼント配布:2名)
4	部会:2名
5	コミュニティ(宇佐木)清掃:7名、敬老会(プレゼント配布:2名)
6	ふるさと祭り:20名
8	まち・むらコミュニティ協議会役員:1名
9	沼八幡宮神社委員会:1名、沼八幡宮夏祭り:5名
10	クリスマス会、運動会、盆踊り
11	清掃活動:約12名
12	自主清掃:5名程度
13	地域清掃活動:24名
15	地域清掃活動(6/14,10/11、毎年2回全員出席):21名
16	通学路の整美
17	通学路の整美
18	自治会としては参加していないが、個々が参加している。人数は把握していない。
19	通学路の整美:13名
20	曾根盆踊り大会:6名、地域清掃活動:10名
21	地域清掃活動(5月):約30名、各月浜明神様の境内、除草及び草木の剪定、清掃:約100名
23	夏祭り:約15名
24	海岸清掃:7名、道打ち:7名、イモ植え:3名
25	文化祭
26	資源ごみ回収
27	資源ごみ回収
28	ボランティアチャレンジ、白鳥神社秋季大祭
29	地域清掃活動:約15名
31	神社清掃活動毎月末:4名~6名
32	清掃、草刈事業。島外の人への助けが必要。

## 令和2年度 自治会アンケート調査

問24 現在の貴自治会の活動の中で、コミュニティ協議会と協働した方がよい活動があれば記入してください。その際、貴自治会でできることを記入してください。

NO.	内容
1	特になし。従来通りでよい。
2	後期高齢者ばかりなので活動参加ができない。
3	防災訓練、自治会員への参加呼びかけ。
4	防災訓練はやるべきなのではと個人的には思いますが、自治会の賛同が得られるかは分からない。
5	今は特になし。
6	防災訓練。消防団と協働。
7	防災訓練の参加。
8	特になし。
9	防災訓練。台風、異常気象等により、多数の災害が発生しており、当自治会も被災するおそれもあり、自治会員に参加を募りたい。
10	特になし。
11	高齢化で参加が難しい。
12	特にありません。
13	防災訓練、災害避難所等の情報。参加の呼びかけ、伝達をします。
14	防災訓練はコミ協単位でも必要。
15	特になし。
16	自治会長としては経験不足なので、特に思いうかばない。
17	防災訓練は皆で動いた方がいいですね。
18	なし。
19	野生動物(猪など)の農作物への被害低減に向けた取り組み。
20	なし。
21	防災訓練への参加。
22	今一番気になることは、災害に対する行動です。少ない人数で(かえってやりやすい?)、また高齢者ばかりで、今の避難所で良いのだろうか？
23	防災訓練:高齢者の現状の状態及び参加の呼びかけと非難手順の把握
24	特になし。
25	防災活動、高齢者の見守り、空家の活用
26	ストレッチャーの使い方の解説をしてほしい。

## 令和2年度 自治会アンケート調査

問25 本町における今後のまちづくりや自治会活動において、ご意見ご要望がありましたら、ご自由に記入してください。

NO.	内容
1	世帯数が少ない自治会なので、コミュニティ協議会の活動に参加する事への負担が多い。交替できる人がいません。
2	少子高齢化がネック。現役世代は仕事で日常留守。自治会活動もコロナウイルスの影響で敬老会が中止になり、コミュニティ協議会より果物を配りました。安否確認という感じで回り、手渡しで渡す努力をしましたが、なかなか自治会活動が難しくなっています。回覧を配ることで安否確認。
3	今まで通りで良いと思います。
4	もっと気軽に参加できる行事も欲しい。なんか全てが堅苦しく感じます。
5	高齢化の進むなか、平成7年に29地区で地籍調査が実施されましたが、法務局の台帳には昭和時代のままであったと聞いています。平成、令和と時代は移り、世代も変わって不安も募ります。余りの長期、少しおかしいので、理由と原因をしっかりと説明してもらおうと良いとのアドバイスを法務局担当者より受けた。地区外でも聞くこともあり、しっかりとした説明をお願いします。
6	国勢調査もインターネットを推奨しています。お知らせ版もインターネットで回覧したらという意見がありました。
7	自治会長等になる人がおらず、押し付け合いの様になっています。自治会の役員を決める事で、近所の仲が悪くなるのでは、本末転倒の様な気がします。
8	いつもありがとうございます。子供、親子、年配の方が楽しく過ごせる町でありますように。
9	役員の高齢化が気になるので、なるべく負担を少なくしていく必要があると思います。
10	これから高齢化で空き家が多くなると思うので、その対策を教えてください。
11	本町には住民が衣・食・住の生活を充実できる大型店舗を誘致していただきたい。田布施駅への交通手段として、直通のバスを運行していただきたい。
12	高齢化により人口が減っていくなか、このまま自治会が運営していけるのだろうか？中村自治会は戸数は少ないが広範囲なので、自動車やバイク等に乗れない人は自治会長をするのは無理があると思います。
13	高齢化に伴う相互扶助の必要性が高まってくると思う。高齢者の方の送迎や困ってる事の把握、手伝いを気軽に頼み頼まれる関係づくりに努めたい。
14	下水道の適切な処理方法、特に台所から流れ出る水を受けている、ますの水と油(ヘドロ)の分離方法を教えてください。分離した後の水をますに流してもいいのかどうか。

15	若い方と同居の方が少ないので独居老人が多くなり、自治会の役員改選の時など大変です。活動うんぬん言うより、維持していくことが精一杯です。
16	自治会未加入者を加入してもらう方法はないでしょうか。(自治会費を払うのが嫌だといわれる)
17	避難所(指定)は曾根地区に3ヶ所あり、あってはならないことですが、万が一みんなが避難所へ押しかけたら全員入れるんでしょうか。テレビのニュースで災害地の避難所に行ってもいっぱい入れなかったというのを見て心配になりました。何世帯ぐらい入れるのかあらかじめ分かっていたらと思います。
18	川に「ヨシ」が群生し、土手よりも高くなっている。今は穂が開花中であり、冬になると風で飛び散るので、洗濯物に付着する。 休耕田畑が多くなり、環境も悪くなっている。対策はないのか。(太陽光のみでは数が知れている)
19	仕事をしながらの自治会活動は負担です。このアンケートもです。そのあたりの配慮も必要だと思います。今年度は国勢調査がありましたが、調査員の態度が悪く、自治会員から多数クレームがありました。適切な人材の選出をしてください。平生町のあり方を問われると思います。最低限名札の着用や名前を名乗る等、あたりまえの事はしてください。
20	他の自治会にも同様に多くの外国人を持って活動しているところがあると思いますが、どのようにしているのか知りたい。日本語が上手く通じないし、分からなくても返事だけはきちんとするよう教えられてるようで、又カにくぎ状態です。ほとんどやる気はありません。
21	自治会も高齢化が進んで体が思うように動けない人が増えています。また、家から出ようとされず、閉じこもりの生活が増えてきている様子が見られます。何か「ちょっと行ってみようか」と思われる憩いの場所の設立を考えていかなければならないと検討しています。
22	人口減で空き家が増加しているが、イタリアーノで効果があるのか？
23	子育て世帯の定住策を望みます。漫然と補助金を出すのではなく、「こういう子育てをしたいのなら、佐賀地区は向いてますよ」をPRし、興味・関心を惹くような策を考えてはどうでしょうか。
24	現在、自治会長は輪番制ですが、構成員が高齢化しつつあるので、今後は厳しくなっていくと思われる。これからの自治会のあり方は見直す時期が来るのではないのでしょうか。
25	分かりやすいことが第一義と考えます。しかしこれは各人に於いては何も考えないことと裏腹の関係にあります。そこは悩ましいです。
26	佐合島の実情を視察してほしい。特に総務課に願います。職員の諸君は役場から出たがらない。怠慢が目立つ。